



編集発行

広島県三次市吉舎町
広島県日彰館同窓会

印刷

佐々木印刷株式会社



日彰館高校遠景

館祖祭祭文

若葉の緑が一層濃くなった桜谷、本日、日彰館同窓会会員にご参集いただき、ここ善逝寺本堂において、館祖のご遺族をはじめご来賓の方々のご列席を仰ぎ、平成29年度館祖祭を執り行うに当たり、館祖奥愛次郎先生はじめ歴代の諸先生のご霊前に日彰館の現状をご報告申し上げます。

創立123年を迎えた日彰館高校は益々元気に活躍しております。一方では高齢化少子化が進み、吉舎町内の人口が4千人を下回りました。生徒数確保の施策益々困難をきわめております。そういった中、本年は定数には満たなかったものの75名の生徒が入学しております。日ごろの先生方のご努力のおかげだと思います。

進路の状況は国公立含む大学進学は41名、専門学校26名、就職10名となっております。

クラブ活動においては日々の練習の成果を発揮して成果を得ています。剣道部は剣道形の大会で1位・2位を獲得、陸上部は三次駅伝競走大会で1位、世羅駅伝競走大会男子の部優勝、など地区大会において上位の成績を収めております。吹奏楽部は小編成の部で金賞受賞、県代表になり中国大会出場銀賞受賞、書道部は全国高校書道展をはじめとして各大会に優秀な成績を収め、全日本高等学校書道コンクールに出展し準大賞1名、優秀賞1名、優良賞2名、

佳作1名、入選1名。美術部美術班は広島県高等学校総合文化祭に出展入選、写真班は全国高等学校総合文化祭に出展し奨励賞1名入選、など大きな活躍をしております。

しかしながら、日彰館を取り巻く状況はなお厳しいものがあります。同窓会といたしましても、学校当局のご協力をいただきながら様々な支援をしてゆきたいと思っております。本年も遠隔地よりの新入生を迎え寄宿舎を1室開設しました。

日彰館を目指してくれる魅力ある高校にするための秘策はなかなか見つかりません。今学校で取り組みいただける、おもてなしプランに乗っかり外国人に対応する会話能力の向上に取り組むのも一案かなと思っております。

館祖のご遺訓の中に「日彰館をもっと良くしなくては」の言葉の意味を解して、あらゆる手段を講じて前に進みたいと思っております。何卒同窓会会員の皆様のお力とご協力をお願い申し上げます。

今後、益々の同窓会の発展を祈念し、ご加護をお願いしご報告とさせていただきます。

平成29年4月30日

広島県日彰館同窓会

会長 春 田 佳 伯

平成29年度 館祖祭並びに本部総会報告

館祖祭

- 会場 善逝寺本堂
 時間 9:30~10:10
 次第 1. 開式の辞
 2. 黙祷
 3. 読経
 4. 祭文朗読(会長 春田佳伯 様)
 5. 焼香(ご遺族・ご来賓・各支部長~他は回し焼香)
 6. ご遺族・ご来賓紹介
 7. 館祖祭の歌
 8. 閉式の辞

- ・第1号議案
平成28年度会計決算について承認を求める件
(監査報告)
- ・第2号議案
平成29年度予算(案)について承認を求める件
- ・第3号議案
創立125周年記念行事について承認を求める件
- ・承認事項創立120周年記念事業(継続)について承認を求める件
役員の交代・変更について承認を求める件
- 9. 閉会の辞

【記念写真撮影】

吉舎生涯学習センター前 中庭

時間 10:30~10:45

同窓会総会

- 会場 吉舎生涯学習センター
 時間 10:45~11:45
 次第 1. 開会の辞
 2. 黙祷
 3. 同窓会会長挨拶(会長 春田佳伯 様)
 4. 祝辞(広島県議会議員 下森宏昭 様)
 5. ご遺族・ご来賓紹介
 6. 会務報告並びに諸報告
 7. 母校現況報告
(日彰館高等学校長 吉田富志雄 様)
 8. 議事

本部同窓会懇親会

- 会場 吉舎生涯学習センター
 時間 12:00~13:30
 司会 昭和60年3月卒業生代表(赤村直紀 四水尚子)
 次第 母校吹奏楽部演奏(15分程度)
 1. 開会の言葉
 2. 挨拶(同窓会副会長 林 千祐 様)
 3. 来賓祝辞(三次市吉舎支所長 安井正則 様)
 4. 乾杯(ご発声 東京馬洗会代表 杭迫重臣 様)
 5. 懇親(各支部代表によるスピーチ 2分程度)
 *カンパ贈呈(当番幹事代表から学校長へ)
 6. 当番幹事学年引き継ぎ
(昭和60年卒業生代表から昭和61年卒業代表へ)
 7. 校歌斉唱
 8. 万歳唱和(ご発声 同窓会顧問 湯免龍夫 様)
 9. 閉会の言葉

平成28年度会務報告

- 4月2日 館祖祭・同窓会総会予告看板掲示(毘沙門橋付近、上下分かれ)
 7日 第48回入学式(日彰館高校体育館)
 9日 善逝寺事前挨拶(次期当番幹事伊藤実行委員長)
 11日 新入生72名記念館来館
 13日 広島県日彰館同窓会会計監査(奥記念館)
館祖祭次期当番幹事会(昭59年卒)~三次市生涯学習センター~
 23日 館祖祭・同窓会総会準備~善逝寺・吉舎生涯学習センター・三墓墓地ほか
 24日 館祖祭・同窓会総会~善逝寺・吉舎生涯学習センター
当番幹事学年同期会(三次ワイナリー)
 27日 日彰館高等学校教育振興協議会総会(日彰館高校)
 29日 館祖祭記念剣道大会(日彰館高校体育館ほか)
 6月15日「吉舎お・も・て・な・し会議」第1回会議(日彰館高校)
 18日 日彰館高校 日高祭(~19日)
館祖祭平成28年度当番幹事から次期当番幹事への引き継ぎ会(奥記念館)
 25日 世羅支部総会(エレガント)~春田会長、雲井事務局長出席~
 7月2日 館祖祭次期当番幹事会第1回(昭60年卒)~吉舎生涯学習センター~
 21日「吉舎お・も・て・な・し会議」第2回会議(日彰館高校)
 23日 学校紹介イベントサングリーン~三次サングリーン~
 8月6日 館祖祭次期当番幹事会第2回(昭60年卒)~吉舎生涯学習センター~
 19日 日彰館高校オープンスクール(参加数約200名)
 9月24日 体育祭(日彰館高校)
 10月8日 館祖祭次期当番幹事会第3回(昭60年卒)~吉舎生涯学習センター~
 14日「吉舎お・も・て・な・し会議」第3回会議(日彰館高校)
 15日 東京支部東京馬洗会支部総会(東京霞ヶ関)
~春田会長・雲井事務局長・吉田校長出席~
学校紹介イベントIN世羅
 23日 三原支部総会(葦翔)~春田会長・雲井事務局長出席~

- 29日 吉舎町内同窓会報発送作業(日彰館高校)
- 11月11日 日彰館高校文化週間(～7日)
- 12日 「吉舎お・も・て・な・し」プラン～広島大学留学生～13日
- 27日 広島支部総会(ホテルセンチュリー21広島)～春田会長・吉田校長出席～
- 12月24日 第11回プラスバンド・クリスマスコンサート(日彰館高校他近隣中学校・高等学校吹奏楽演奏会)～三次市民ホール きりり～
- 1月13日 新春百人一首かるた大会・新春茶会(日彰館高校)
- 28日 館祖祭次期当番幹事会第4回(昭60年卒)～吉舎生涯学習センター～
- 2月10日 三役会議(奥記念館)
- 28日 同窓会入会式(日彰館高校)
- 3月1日 第48回卒業証書授与式
卒業生担任慰労会～グランラセーレ三次～
- 11日 役員総会(三次広域商工会吉舎支所)
館祖祭次期当番幹事会第5回(昭60年卒)～吉舎生涯学習センター～

- 20日 日彰館高校吹奏楽部第10回定期演奏会～吉舎生涯学習センター～
- 27日 日彰館高校離任式(日彰館高校体育館)
日彰館高校送別会～グランラセーレ三次～
- 29日 三役会議(奥記念館)
- 4月2日 館祖祭・同窓会総会予告看板掲示(毘沙門橋付近、上下分かれ)
- 7日 第49回入学式(日彰館高校体育館)
- 11日 新入生75名記念館来館
- 13日 広島県日彰館同窓会会計監査(奥記念館)
- 14日 日彰館高校歓迎会～むらたけ～
- 15日 館祖祭次期当番幹事会第6回(昭60年卒)～吉舎生涯学習センター～
- 29日 館祖祭記念剣道大会(日彰館高校体育館ほか)
館祖祭・同窓会総会準備～善逝寺・吉舎生涯学習センター・三祖墓地ほか
- 30日 館祖祭・同窓会総会～善逝寺・吉舎生涯学習センター
当番幹事学年同期会(三次グランドホテル)

■第1号議案 平成28年度会計決算

①一般会計決算

〈収入の部〉

| 項 目 | 予算額 | 決算額 | 付 記 |
|---------|------------|------------|--|
| 繰 越 金 | 106,497円 | 106,497円 | |
| 会 費 | 1,000,000円 | 760,000円 | |
| (一 般 分) | | 375,000円 | 51件 |
| (生 徒 分) | | 385,000円 | 平成28年度卒業生 77名 |
| 雑 収 入 | 250,000円 | 215,560円 | |
| (協 力 金) | | 162,000円 | 53件 |
| (そ の 他) | | 53,560円 | 館祖祭御供・その他 |
| 利 子 | 503円 | 14,630円 | ゆうちょ(39円、3,161円、1円、6,769円、2,346円、2,314円) |
| 繰 入 金 | 1,100,000円 | 1,100,000円 | 積立金取崩 |
| | 100,000円 | 100,000円 | 同窓会運営基金(120周年特別会計より) |
| 合 計 | 2,557,000円 | 2,296,687円 | |

〈支出の部〉

| 項 目 | 予算額 | 決算額 | 付 記 |
|---------|------------|------------|-----------------------------|
| 会 議 費 | 30,000円 | 23,690円 | 総会資料作製、役員総会等 |
| 行 事 費 | 70,000円 | 36,000円 | 総会写真等 |
| 慶 弔 費 | 25,000円 | 10,000円 | 千崎副会長御尊父ご仏前 常任理事佐々木義久ご仏前 |
| 卒業記念品費 | 36,000円 | 33,264円 | 卒業証書筒 |
| 旅 費 | 250,000円 | 116,900円 | 東京支部総会等旅費 |
| 生徒活動助成費 | 100,000円 | 35,200円 | 全国総合文化祭茨城大会 (写真部門) |
| 通 信 費 | 450,000円 | 430,914円 | 電話代、インターネット代、郵便・宅配便送料等 |
| 印 刷 費 | 650,000円 | 524,767円 | 会報・払込票等各種印刷 |
| 事務手当費 | 600,000円 | 600,000円 | 事務局手当 |
| 雑 費 | 150,000円 | 145,550円 | 支部総会祝金、館祖祭剣道大会後援等 |
| 館報積立金 | 0円 | 0円 | 積立停止中 |
| 特別積立金 | 0円 | 0円 | 積立停止中 |
| 事務用品費 | 40,000円 | 2,205円 | 用紙、プリンターインク |
| 予 備 費 | 126,000円 | 50,000円 | 学校わくわく事業補助 |
| 転退職記念品費 | 30,000円 | 19,000円 | 餞別(5名) |
| 次年度繰越金 | 0円 | 269,197円 | |
| 合 計 | 2,557,000円 | 2,296,687円 | |

②特別会計決算

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 1. 特別積立金 | 11,415,655円 | 2. 館報積立金 | 1,006,498円 |
| ゆうちょ銀行定額 | 785,000円 | ゆうちょ銀行定額 | 300,000円 |
| 定額 | 300,000円 | 定額 | 201,000円 |
| 定額 | 77,000円 | | |
| 両備信用組合定期 | 1,011,947円 | 両備信用組合定期 | 201,999円 |
| 広島銀行定期 | 5,119,093円 | 定期 | 303,499円 |
| 定期 | 4,122,615円 | 合 計 | 12,422,153円 |

③平成28年度創立120周年記念事業特別会計決算報告
(収入の部)

| 項目 | 予算額 | 決算額 | 付記 |
|-------|------------|------------|---|
| 繰越金 | 5,633,188円 | 5,633,188円 | |
| 利子 | 112円 | 171円 | ゆうちょ預金 |
| 立替金戻入 | 500,000円 | 500,000円 | 日彰館高校空調工事費 PTA負担金立替残金50万円(平成28年度で完済) |
| 合計 | 6,133,300円 | 6,133,359円 | |

(支出の部)

| 項目 | 予算額 | 決算額 | 付記 |
|---------|-------------|------------|-------------|
| 教育振興助成費 | 300,000円 | 300,000円 | 日彰館高校教育振興助成 |
| 奥記念館整備費 | 500,000円 | 224,640円 | 記念館扇額修繕 |
| 同窓会運営基金 | 100,000円 | 100,000円 | 同窓会一般会計助成 |
| 予備費 | 82,300円 | 0円 | |
| 特別会計積立金 | 5,151,000円 | 5,508,719円 | 次年度繰越金 |
| 合計 | 12,266,659円 | 6,133,359円 | |

監 査 報 告 書

次のとおり、監査を実施したので、報告します。

1. 日 時 平成29年4月13日(木) 13時30分～
2. 場 所 日彰館高等学校 奥記念館1階 会議室
3. 監査内容 平成28年4月1日より平成29年3月31日に至る一般会計並びに特別会計、創立120周年記念事業特別会計について、正確かつ適正に処理されており良好と認めます。

監事 山田 栄江◎ 佐伯 豊◎
溝上 洋◎

■第2号議案 平成29年度予算

①平成29年度一般会計予算

(収入の部)

| 項目 | 予算額 |
|----------|------------|
| 繰越金 | 269,197円 |
| 会費 | 1,000,000円 |
| (一般分) | |
| (生徒分) | |
| 雑収入 | 250,000円 |
| (協力金) | |
| (その他) | |
| 利子 | 1,000円 |
| 積立金取崩 | 1,100,000円 |
| 同窓会基金繰入金 | 100,000円 |
| | |
| | |
| | |
| 合計 | 2,720,197円 |

(支出の部)

| 項目 | 予算額 |
|---------|------------|
| 会議費 | 30,000円 |
| 行事費 | 70,000円 |
| 慶弔費 | 25,000円 |
| 卒業記念品費 | 36,000円 |
| 旅費 | 250,000円 |
| 生徒活動助成費 | 100,000円 |
| 通信費 | 500,000円 |
| 印刷費 | 600,000円 |
| 事務手当費 | 600,000円 |
| 雑費 | 170,000円 |
| 事務用品費 | 200,000円 |
| 予備費 | 109,197円 |
| 転退職記念品費 | 30,000円 |
| 次年度繰越金 | 0円 |
| 合計 | 2,720,197円 |

②平成29年度特別会計予算

1. 特別積立金 11,415,655円
 2. 館報積立金 1,006,498円
- 合計 12,422,153円

うち特別積立金取り崩し 1,100,000円を一般会計へ

差引 11,322,153円

③平成29年度創立120周年記念事業 特別会計予算
(収入の部)

| 項目 | 予算額 | 付記 |
|-----|------------|----|
| 繰越金 | 5,508,719円 | |
| 利子 | 81円 | |
| 合計 | 5,508,800円 | |

(支出の部)

| 項目 | 予算額 | 付記 |
|---------|------------|-------------------|
| 教育振興助成費 | 300,000円 | 日彰館高校教育振興助成 |
| 奥記念館整備費 | 500,000円 | 同窓会長肖像写真、記念館収蔵品目録 |
| 同窓会運営基金 | 100,000円 | 同窓会一般会計助成 |
| 予備費 | 82,000円 | |
| 特別会計積立金 | 4,526,800円 | 次年度繰越金 |
| 合計 | 5,508,800円 | |

■第3号議案 日彰館創立125周年記念行事について

創立125周年 平成31(2019)年

- ・日彰館写真集BOOK(仮称)の製作

■承認事項

1. 日彰館高等学校創立120周年記念事業(継続)について

①日彰館高校教育振興助成

30万円(日彰館高校教育振興協議会へ助成)

②日彰館同窓会一般会計助成

10万円

③奥記念館整備事業について

- ア. 県立移管以降歴代同窓会長肖像写真作成及び揭示
- イ. 奥記念館収蔵品等の目録作成並びに史料のデジタル保存

2. 役員の交代・変更について

①退任

評議員 福井雅子(昭和28年卒) 吉舎支部吉舎地区
多留正弘(昭和34年卒) 吉舎支部安田地区

②就任

常任理事 福井雅子(昭和28年卒) 吉舎支部
理事 伊藤雅啓(昭和59年卒) 三次支部
下岡芳彦(昭和59年卒) 三次支部
樫吉彦(昭和59年卒) 三次支部
評議員 吉川清憲(昭和49年卒) 吉舎支部吉舎地区
宇根正夫(昭和51年卒) 吉舎支部吉舎地区
林こずえ(昭和55年卒) 吉舎支部吉舎地区
山田徳明(昭和42年卒) 吉舎支部安田地区



平成29年度 館祖祭当番幹事(昭和60年3月卒)

「衆縁和合」を実感

実行委員長 山 田 実

以前母校の先生に、校訓の一つである「衆縁和合」とは、教師と生徒はもちろん、卒業生、在学生すべてが一家族のように実社会に出た後も一生助け合おうというものですと教わり、まさにそのことを実感したのが今回の館祖祭でした。

今まで私にとっての「館祖祭」とは、私そして子ども日彰館でお世話になった剣道での一大イベント「日彰館館祖祭近県剣道大会」のイメージが強く、そもそもの館祖祭の趣旨や、同窓会としての催しについては、正直なところ諸先生、諸先輩方の集まりにしか感じていませんでした。

40半ばを過ぎたあたりから「あと何年で当番幹事だぞ!」「地元にいる仲間を集めておけよ」と、歴代幹事の経験をされている先輩方からの声とは裏腹に、「誰が幹事を受けどんなことするのか?」と、まさか実行委員の一員となり、さらに実行委員長を務めることになるとは想像すらしていませんでした。

思えば次期幹事として出席させていただいた去年の館祖祭。多くの諸先輩が出席され、滞りなく進行され、盛会のうちに終了を迎えた際、こりゃヤバイ…本気でやらないと大変なことになると例えようのない焦りと不安を覚えました。

その後一年間に渡り役員・実行委員による十数回にわたる打ち合わせ、そして、何より大変だったのは、一人一人の住所確認でした。

今でも連絡をとれるのは半数以下、32年ぶりに卒業アルバムを頼り、電話をかけては、マルチ商法などの怪しい販売員に勘違いされ、電話を切られる等々、歴代運営されてきた先輩方に頭が下がる思いで、同窓会の継続運営の厳しさを痛感しました。

そんなとき歴代の実行委員の方々と話すことができ、一つ一つの段取りを得意とする先輩方を紹介してくださり、その方々はいずれも懇切丁寧に対応いただきました。

また、打ち合わせのため高校の正門をくぐると、変わらない校舎・グラウンドが広がり、授業や補習などに打ち込む生徒の姿と、館祖祭の進め方に教を請う私の姿がそこにはあり、用件が終わると剣道部員との指導稽古で汗を流し、例えようのない充実感・一体感を覚え、これこそ衆縁和合の精神なのだと感じた瞬間でした。

そして本番の館祖祭・同窓会と同期会。参加頂いた全員のご協力により成功裏に終えることができたのは言うまでもありません。

まさに準備の段階から感じていた校訓が、行事を終えた後確信に変わり、これからも伝統ある日彰館高校同窓生の一員として母校の発展の支援、そして社会貢献に努めていかねばならないと心新たにしたところです。

当番幹事の昭和60年卒業生の対応が行き届かい面多々あり、ご迷惑をおかけしたかもしれませんが、何よりもこのような機会を与えて頂いた皆様に感謝いたします。

ありがとうございました。

ついに来た当番幹事

事務局 小河内 幸 則

振り返れば、7・8年前だったと思いますが、同じ地域に住む日彰館高校の先輩から、「50歳になったら館祖祭の当番幹事をやらんといけんのんよ」と聞いていました。まだまだ先の話で時間があると思っていましたが、それが『ついに来た当番幹事』です。時のたつのは早いものですね。まずは、吉舎近辺の者が集まり、次期当番幹事として参加した人数6名、来年は私達が中心となり館祖祭を仕切っていけるのだろうか、不安だった事を覚えています。実行委員会を開催するにあたり、皆仕事を持ち、忙しい日々を送っている中、遠方から吉舎の地に集まってくれたり、個人情報取り扱いが難しい時に、電話をかけたたり尋ねて行ったりと、本当に皆の協力で感謝します。ありがとうございました。実行委員会を重ねる事に、新しい連絡先が分かったり、袋詰め作業などが進んでいくと少しずつ一体感を感じるようになりました。しかし残念な事もありました。いくら調べても、まったく連絡先が分からない方や、何人かの人が亡くなっていると聞き、会える時に会っておかないと悔いが残るとの思いが強くなりました。館祖祭が繋いでくれた縁です。大切にしていきたいです。

それから、4月に入り館祖祭の案内看板を毘沙門橋の所と上下分かれの所に設置しましたが、思っていたよりも大きく先輩達が立派な物を作ってくれていたんだと、改めて伝統と歴史を感じます。

そして、前日準備と本番当日は共に良い天候に恵まれ、山田実行委員長を中心に、館祖祭から本部同窓会懇親会まで、時間通りに運んだ事は、各自の段取り力と集中力が高まったからだろうと思います。又、同窓会本部役員の方々、OBの方々、各方面からのアドバイス、大変ありがとうございました。次期当番幹事の方々にも手伝っていただき感謝です。ありがとうございました。

続いて同期会は、三次グランドホテルで行い、糺田、田中、錦織先生にご臨席いただきました。同期会からの参加者を含め、総勢44名、最初は、懐かしさや恥ずかしさもあり、お互いぎこちなかった人も、お酒が入ってくると、気分は高校生に戻り、思い出話に花が咲きました。楽しいですね。

最後に、この館祖祭という行事があったからこそ、これだけの達成感や、やりがいを味わう事が出来たんだと思います。次期当番幹事の皆さん、頑張ってください。応援しています。

みなさんに感謝して

事務局 栩 木 千恵子

館祖祭の当番幹事をみなさんのおかげで、無事に務めさせていただいたことに感謝いたします。

一年以上前から、近場の同級生で集まり、少しずつ話をしてまいりました。初めは、本当にたくさんの同級生のみなさんに連絡が着くのだろうか？輪が広がってってくれるのだろうか？といろいろな不安に思っておりました。今年の館祖祭に次期幹事として参加させていただいたときの、先輩方のてきぱきとした進め方を見させていただき、私たちも、ここまでできるのだろうか？と本当に心配しました。しかし、本格的に、実行委員会を立ち上げ始めてみると、同級生のみんなの頼もしさに感動しました。高校時代には、ほぼ話をしたこともなかった同級生とも、実行委員として話し合いを重ね、輪が広がっていったことは、本当に嬉しいことでした。

少しでも、お手伝いしますと、忙しい中、前日の準備・当日の準備と時間を割いてたくさん来てくださいました。

そして、館祖祭本番も大きな問題もなく無事に終了することができました。本当にありがとうございました。

これまで、このような行事を長年続けてきてくださった、諸先輩方のおかげで、日彰館卒業後、また、集まって行事ができることに、感謝いたします。

大変な、一年間でしたが、楽しい一年間でもありました。

ありがとうございました。



支 部 だ よ り

東 京 支 部

平成28年度東京支部 総会・懇親会報告

支部長(昭和40年卒) 杭 迫 重 臣

平成28年度の東京支部(東京馬洗会)総会並びに懇親会は10月15日(土)午後1時から東京・霞が関ビル35階、東海大学校友会館・富士の間にて開催されました。当日は多忙ななかにもかかわりませず各方面からの来賓の皆様のご臨席を賜り、旧交を温め、絆を深め、盛会の内に終了しました。関係者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

当日は、冒頭、この1年間でお亡くなりになられた物故者の皆様のご冥福をお祈りして黙祷を捧げました。来賓として4月の同窓会本部総会で会長に就任された春田佳伯会長を始め、雲井事務局長、吉田日彰館高校校長、松村三次市教育委員会教育長、古野三次市地域振興部定住対策課課長、中村世羅町議会議長、國正世羅高校東京校友会副会長のご臨席を賜り、高校や同窓会や県北の近況などをご報告いただきました。参加者は約1年振りに聞く故郷の近況とあって真剣に耳を傾けておられました。

当年度は支部役員の任期満了に伴う改選期に当たり、中村副会長、漆谷会計監事の退任、加川幹事の会計監事就任及びその他役員の留任が承認されました。併せて、平成27年度に新設した「東京馬洗会運営協力金制度」の一部見直しについても満場一致で承認されました。本制度、厳しい生活環境が続く中、ご理解ご協力をいただいた皆様には心より御礼申し上げます。

お酒も進み、懇親会が盛り上がる中、恒例のビンゴゲーム。「ビンゴ」の発声と共に随所で歓声が響き渡り、楽しいひと時を過ごしました。関係各方面から多数のご協賛の品々を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

最後は集合写真と校歌斉唱、明年10月21日(土)開催予定の再会を約し、閉会となりました。

引き続き二次会には春田会長、雲井事務局長、吉田校長もご出席いただき、大いに盛り上がり、午後6時、盛況な中での散会となりました。

東京馬洗会 総会に初めて参加して

報告(昭和44年卒) 安 友 正 章

平成28年10月15日、霞が関にて東京馬洗会に初めて出席させて頂きました。卒業以来48年も経つのに初めての出席とは多くの同窓生にお叱りをたまわうかもしれません。私自身、仕事の関係で海外勤務、出張やら多忙きわめ、ご案内頂くもなかなか出席することが出来ませんでした。

帰宅して日彰館同窓会のホームページを検索して当時のことを懐古しました。私自身日彰館には中学、高校と6年間お世話になりました。当時の中学は木造二階建ての校舎で質実剛健、文武両道の精神の教えを受けて勉学に遊びに励んだものです。中学が2クラス、高校は男子4クラス、女子4クラス、商業科2クラス、家政科1クラスであったような気がします。私は3年4組に在籍して中高6年間ふるさと上下町から通学しました。在校中には東京オリンピック、1964年(昭和39年)、ビートルズ来日、その音楽に共鳴して勉学よりも夢中になってビートルズのLPレコードを聴いたような思い出もあります。

現在は企業の顧問、相談役としてフルタイムで勤務しておりますが、私の故郷上下町には老いた両親がまだ健在しておりますが、何せ90歳過ぎての生活ですので最近では一番の気がかりです。

これからは、少子高齢化と過疎限界集落地区に指定されているふるさと上下町創生の町おこしのお手伝いをさせて頂きながら、両親との残された時間を過ごそうと決めております。人には120年生きる細胞があると言われておりますが、まずは両親、私の家族との時間を楽しく悔いのない人生を私の最終章にするつもりです。



東京馬洗会 第4回 観桜会を開催

報告(昭和40年卒) 杭迫 重臣



平成29年4月3日(月曜日)、東京・上野公園にて第4回観桜会を開催しました。

今年の関東地方は全国に先駆けて、3月下旬早々に開花宣言され、開催日にはもう散るのではと、心配しましたが、約10日余り、真冬並みの寒さが続いたお陰で、当日は好天かつ満開絶景の観桜日和となりました。

公園内は世界各国からの観光客が日本人を上回るほどの数で溢れ、時の流れを痛感しました。

懇親会場は昨年同様、上野精養軒直営の「3153」店で総勢24名(女性10名、男性14名)、卒業年次は昭和29年～54年までと幅広い世代の方々が参加されました。

参加者は昨年10月の東京馬洗会総会以来の再会の方々も多く、世代を超え、随所で「乾杯!。久しぶり!」の音が響き、故郷や高校時代の思い出などで歓談が続き、終盤は最高齢や初参加の方々を中心にご挨拶をいただき、午後2時過ぎ、再会を約し、一本締めで閉会しました。その後は各自、桜見物、西郷どんの銅像巡りやアメ横へと足を運ばれました。

末筆となりますが、今年も上野精養軒に勤務されています昭和54年卒業の清田祐司様に大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。

来年の第5回観桜会は4月2日(月曜日)、今年同様「3153」店で開催する予定でございます。お誘い合わせの上、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

東京馬洗会／東京庄原格致会／東京西城会(庄原市西城町出身)の3会合同懇親ゴルフ会を開催

報告(昭和40年卒) 杭迫 重臣

東京馬洗会、庄原格致高校同窓会の東京庄原格致会、庄原市西城町出身者で構成される東京西城会の3会合同の懇親ゴルフ会(仮称・備北楽球会)を開催しました。

この3会合同懇親ゴルフ会は、昨年春に開催されました長い歴史と伝統を誇る東京庄原格致会懇親ゴルフ会にて、春秋2回の開催提案があり、実現したものです。第1回は平成28年10月28日(金)千葉県市原市の姉ヶ崎カントリー倶楽部東コース。第2回は平成29年4月11日(火)千葉県野田市の紫カントリークラブあやめコースにて開催しました。両日共、80歳代～50歳代まで幅広い方々が出場され、ペリア方式により、競われました。

第1回の成績は平素の実力をいかに発揮された東京庄原格致会所属の亀井勲三様がOUT42、IN50、GROSS92、HDCP16.8、NET75.2で優勝の栄に浴されました。また、第2回は同じく格致会所属の武広巖様がOUT52、IN54、GROSS106、HDCP35.2、NET70.8で優勝されました。両日共、プレー終了後の表彰式並びに懇親会では、全員が自己紹介、和気あいあいの懇親会となりました。

本会は、幹事持ち回りで、春秋の年2回開催する予定で、次回は東京西城会が幹事役を担われ、平成29年10月30日(火)に開催する予定です。県北の絆を深め、故郷を振り返りながら語り合うことを大きな目的をしており、多数の皆様の参加を期待しております。

広 島 支 部

平成28年度日彰館同窓会広島支部総会

広島支部長(昭和45年卒) 折出 幸二

平成28年度日彰館同窓会 広島支部総会、懇親会を平成28年11月27日(日)午前11時からホテルセンチュリー21広島にて開催いたしました。

本部からは、顧問湯免龍夫様、同窓会長春田佳伯様、日彰館高校長吉田富志雄様、以上3名様に来賓として参加いただきました。各テーブルごとに年代の近い方に集まっていただいて近況を語りながら、学生当時の事など話題に花を咲かせておられました。

また、本部同窓会の現況と方向性、高校生の現況等の報告をいただき、皆さん大変ご苦労されている様が伝わってまいりました。

広島支部も御多分に漏れず、支部総会の参加者が今回最少の記録を塗り替えまして26名となりました。内訳としまして私立卒7割、県立卒3割と若者の参加



がありません。運営方法にも問題があると思われませんが、支部長として誠に申し訳なく思っております。

伝統ある我が日彰館を大切に、守っていかねばと思っております。広島支部では、若い年代の同窓生の参加をお待ちしております。皆さん、誘い合っご参加くださいませ。

三 原 支 部

久々の同窓会で充実と先行きの課題

支部事務局長(昭和42年卒) 齊木 均

「お久しぶり」「元気だよー!」こんな声で始まった三原支部同窓会を平成28年10月23日(日)三原市内で13年振りに開催しました。

本部の春日会長、雲井事務局長にも遠路同席いただき、戸谷三原支部長の元、総勢13人が集合しました。

校歌斉唱に始まり、本部から日彰館の近況報告、戸谷支部長から三原支部の動静報告に続き、会員自身の相互情報交換で話がはずみました。三原市の主な話題、意外と知人が一緒だったり、近隣の新たなニュース等多岐に亘りました。

欠席者の分析で、高齢者は身体が思うようにいかない、比較的若い層(と言っても中年)は、まだまだお勤めをされているのが大半にあります。

前回同窓会から13年という経年もあり、ピーク時



55名だった会員数も今や40名となってしまいました。転出者・物故者が多数有る一方で、転入等の新規会員がゼロに近く、無視できない現実が目の前にあります。支部存続に向け総会・懇親会のみならず、通常活動はどうあるべきか、高齢化の波の中で何をどうできるのか、役員一同心新たに前向きに検討する必要性を感じております。

ク ラ ス 会 だ よ り

岡部三八会(昭和38年4組)懇親会

岡部三八会 寿山 文雄

尾道と今治を結ぶ「しまなみ海道」はサイクリングロードとして、日本遺産登録された村上水軍の歴史街道として熱い視線を浴びている

私たちは昨年11月、歴史、紅葉、そして美味しい魚料理を求め愛媛県今治に出かけた。初日は新居浜の東洋のマチュピチュとも云われる「別子銅山」。ガイド付の専用バスで急こう配の狭い崖道を約30分一気に標高750mを登ると銅選鉱所跡と4千人が暮らしていた住居石垣跡に着く。紅葉と霧に霞む遙か彼方には今治と瀬戸内海が見渡せる。空中都市と云われる所以である。

夜は今治市内の小料理屋で新鮮な魚を堪能、その後

「今治といえば焼鳥でしょ」、最後はラーメンと締めのカンパイ。ホテルに帰り天然温泉の露天を愉しむ。

2日目は能島村上水軍城と大山祇神社。水軍城博物館ではビデオ鑑賞後、村上水軍帆船や武具類、㊦印の陣羽織、通行手形等々昼食も忘れ歴史に没頭。大山祇神社では全員頭を垂れ、岡部三八会会員の健康と家内安全を祈願。樹齢3千年の大楠の中をくぐり奥の院へ、多くの国宝が保存される宝物殿では鎧、兜、刀剣等武具類を鑑賞。大山祇神社は海の神、山の神、戦いの神が祀られ、時の朝廷や各地武将から数多くの武具類が奉納され、国宝と重文級の約8割が保存されている。

春潮や 倭寇の子孫 汝と我 高浜虚子

両日ともに本当に清々しい秋空の下、自然と歴史を堪能した懇親会でした。



古希を祝って宮島へ

大風呂敷保存会

昭和40年3月卒業3年4組は、そのクラス会を担任の木津和要人先生を尊敬し大風呂敷保存会と称しています。古希を迎えたのを機に宮島に集合することにしました。残念ながら木津和先生と8人の故人となられた級友がありますが、20名が元気に再会しました。

平成28年9月29日14時半、宮島口集合。そこには卒業以来初めての顔もあって船を待つ間、感動の声が上がりました。宮島に渡る船はまるで修学旅行の気分でした。

国民宿舎「杜の宿」での祝宴は、故人への黙祷に始まり、下居幹事手作りの古希を祝うくす玉が割られ、各人の近況スピーチに耳を傾けました。語り残した部分は祝宴後315号室に全員集まって深夜まで心行くまで語り合いました。

翌日は商店街を散策し、2つの世界遺産を結ぶ平和公園行き高速船で直接平和公園に上陸し、原爆慰霊碑にお参りし、資料館でオバマ大統領の折り鶴の展示に感動を覚えました。

この後、4年後の東京オリンピックの年、吉舎の登美志の里で再会を誓い合って解散となりました。夢のような楽しいひと時でした。(KT記)



日彰館高校 41同期会 開催

昭和41年卒業 後藤 信之

昭和41年に日彰館高校を卒業して50年が経過しました。これを記念して、平成28年11月12日に「とみしの里」にて各方面から35名の参加者により『41同期会』を開催することになりました。

当時私達の時代は、戦後のベビーブームにより11クラス550名の多数の卒業生を送り出しました。以前は、50歳の館祖祭の当番以後、毎年広島市を中心として同期会を開催して、今日まで続いてきました。

今後はこれを契機として『41同期会』がいつまでも続くことを願っています。



昭和58年卒業生同期会開催

昭和58年卒業生同期会事務局

平成29年5月5日に、昭和58年卒業生同期会を三次グランドホテルにて開催いたしました。

同期28名が出席、先生方5名のご臨席を賜り、計33名で懐かしい話で盛り上がり、始終賑やかで楽しい時間を過ごすことができました。

次回は広島での開催を企画しております。



お悔やみ

常任理事 佐々木義久 (昭和18年卒業)

理事 竹平 敏明 (昭和19年卒業) 府中支部支部長

同窓会本部役員で長くお世話になりました。心よりご冥福をお祈りいたします

平成27年度 会費納入一覧 (1口:5,000円)

| No | 卒業年 | 名 前 | 口数 | 合計口数 |
|----|-----|--------------|-----|------|
| 1 | 昭40 | 杭 迫 重 臣 | 追 2 | 10 |
| 2 | 昭43 | 中 村 幸 雄 | 追 2 | 20 |
| 3 | 昭28 | 大 山 律 子 | 追 2 | 11 |
| 4 | 昭42 | 斉 木 均 | 追 1 | 2 |
| 5 | 昭48 | 熊 原 保 | 追 2 | 4 |
| 6 | 昭52 | 吉 田 富志雄 | 追 2 | 4 |
| 7 | 昭47 | 中 本 政 男 | 追 2 | 10 |
| 8 | 昭58 | 藤井(青木)竜子 | 追 1 | 2 |
| 9 | 昭33 | 伊 達 かほり | 追 1 | 9 |
| 10 | 昭40 | 谷 山 良 三 | | 2 |
| 11 | 昭53 | 眞 野 積 | 追 1 | 15 |
| 12 | 昭27 | 野曾原 智 海 | 追 4 | 12 |
| 13 | 昭41 | 片 山 巖 | 追 1 | 15 |
| 14 | 昭46 | 平 野 公 章 | 追 1 | 4 |
| 15 | 昭40 | 笠 岡 良 澄 | 追 1 | 6 |
| 16 | 昭26 | 繁 高 蒔 子 | 追 2 | 16 |
| 17 | 昭28 | 柴 田 耕 造 | 追 1 | 3 |
| 18 | 昭54 | 河 野 俊 彦 | 追 1 | 7 |
| 19 | 昭39 | 明智(近藤)祥治 | 追 2 | 22 |
| 20 | 昭24 | 宮 崎 敬 介 | 追 2 | 5 |
| 21 | 昭33 | 黒田(桶田)勢津子 | 追 2 | 17 |
| 22 | 昭35 | 坂 川 明 邦 | 追 1 | 10 |
| 23 | 昭25 | 中 原 (橋本) 秋二 | 追 1 | 20 |
| 24 | 昭38 | 本 田 尚 志 | 追 3 | 11 |
| 25 | 昭49 | 石 川 和 子 | 追 1 | 2 |
| 26 | 昭56 | 長 尾 美由紀 | 追 2 | 16 |
| 27 | 昭57 | 大久保 美 樹 | 追 1 | 6 |
| 28 | 昭58 | 和 泉 唯 信 | 追 3 | 43 |
| 29 | 昭24 | 西 家 二 三 | 追 1 | 17 |
| 30 | 昭45 | 藤 原 茂 敏 | | 1 |
| 31 | 昭22 | 藤岡(久保田)朝子 | 追 1 | 3 |
| 32 | 昭20 | 矢吹(桐尾)文子 | 追 2 | 5 |
| 33 | 昭44 | 須 澤 利 文 | 追 1 | 25 |
| 34 | 昭41 | 青 木 晃 子 | 追 2 | 3 |
| 35 | 昭52 | 細 谷 香 | 追 2 | 16 |
| 36 | 昭38 | 川瀬(麻田)恵美子 | | 1 |
| 37 | 昭33 | 正 平 浩 文 | 追 2 | 26 |
| 38 | 昭52 | 豊 原 康 邦 | 追 1 | 7 |
| 39 | 昭39 | 中田(沼田)範子 | 追 1 | 11 |
| 40 | 昭45 | 住 田 佐登志 | 追 1 | 3 |
| 41 | 昭54 | 花 岡 啓 治 | 追 1 | 3 |
| 42 | | 平 岡 綾 子 | | 2 |
| 43 | 昭38 | 岡部三八会会長 本田尚志 | 追 1 | 12 |
| 44 | 昭56 | 奥 田 正 和 | 追 1 | 5 |
| 45 | 昭54 | 雲 井 一 浩 | 追 1 | 8 |
| 46 | 昭41 | 桑山(山口)直樹 | 追 1 | 8 |
| 47 | 昭34 | 久 保 昇 | 追 1 | 17 |
| 48 | 昭45 | 淀 弘 之 | 追 2 | 3 |
| 49 | 昭30 | 湯 免 龍 夫 | 追 2 | 7 |

平成27年度 本部運営協力金納入状況

| No | 卒業年 | 名 前 | 金額 |
|----|-----|--------------|---------|
| 1 | 昭40 | 杭 迫 重 臣 | 3,000円 |
| 2 | 昭43 | 中 村 幸 雄 | 3,000円 |
| 3 | 昭28 | 大 山 律 子 | 2,000円 |
| 4 | 昭48 | 熊 原 保 | 6,000円 |
| 5 | 昭58 | 藤井(青木)竜子 | 1,000円 |
| 6 | 昭33 | 藤 谷 征 壯 | 10,000円 |
| 7 | 昭36 | 倉 本 博 | 2,000円 |
| 8 | 昭45 | 淀 弘 之 | 3,000円 |
| 9 | 昭40 | 谷 山 良 三 | 1,000円 |
| 10 | 昭24 | 伊 藤 宏 | 1,000円 |
| 11 | 昭28 | 中 谷 フミコ | 1,000円 |
| 12 | 昭53 | 眞 野 積 | 5,000円 |
| 13 | 昭38 | 村上(高橋)敏子 | 1,000円 |
| 14 | 昭27 | 野曾原 智 海 | 10,000円 |
| 15 | 昭41 | 片 山 巖 | 500円 |
| 16 | 昭26 | 繁 高 蒔 子 | 500円 |
| 17 | 昭33 | 中 山 彰 夫 | 1,000円 |
| 18 | 昭28 | 柴 田 耕 造 | 500円 |
| 19 | 昭54 | 河 野 俊 彦 | 1,000円 |
| 20 | 昭28 | 迫 智代司 | 1,000円 |
| 21 | 昭24 | 宮 崎 敬 介 | 1,000円 |
| 22 | 昭33 | 黒田(桶田)勢津子 | 1,000円 |
| 23 | 昭40 | 中 宗 嘉 憲 | 2,000円 |
| 24 | 昭40 | 大風呂敷保存会一同 | 10,000円 |
| 25 | 昭19 | 松 本 寿 夫 | 1,000円 |
| 26 | 昭25 | 中 原 (橋本) 秋二 | 1,000円 |
| 27 | 昭38 | 本 田 尚 志 | 5,000円 |
| 28 | 昭49 | 石 川 和 子 | 1,000円 |
| 29 | 昭25 | 迫 文四郎 | 1,000円 |
| 30 | 昭56 | 長 尾 美由紀 | 1,000円 |
| 31 | | 善 逝 寺 | 5,000円 |
| 32 | 昭57 | 大久保 美 樹 | 500円 |
| 33 | 昭58 | 和 泉 唯 信 | 15,000円 |
| 34 | 平19 | 佐々木 良 | 1,000円 |
| 35 | | 島 田 義 彦 | 3,000円 |
| 36 | 昭20 | 矢吹(桐尾)文子 | 3,000円 |
| 37 | 昭44 | 須 澤 利 文 | 1,000円 |
| 38 | | 昭41年卒業同期会 | 30,000円 |
| 39 | 昭52 | 細 谷 香 | 1,000円 |
| 40 | 昭38 | 川瀬(麻田)恵美子 | 1,000円 |
| 41 | 昭24 | 前 原 久 夫 | 2,000円 |
| 42 | 昭52 | 豊 原 康 邦 | 1,000円 |
| 43 | 昭39 | 中田(沼田)範子 | 1,000円 |
| 44 | 昭34 | 津川(山口)タエコ | 1,000円 |
| 45 | 昭54 | 花 岡 啓 治 | 1,000円 |
| 46 | 昭40 | 田 中 薫 | 2,000円 |
| 47 | 昭38 | 岡部三八会会長 本田尚志 | 5,000円 |
| 48 | 昭56 | 奥 田 正 和 | 2,000円 |
| 49 | 昭54 | 雲 井 一 浩 | 5,000円 |
| 50 | 昭41 | 桑山(山口)直樹 | 2,000円 |
| 51 | 昭27 | 松 島 利 收 | 2,000円 |

OB講演会 ようこそ先輩 ～後輩への熱いメッセージ～

第4回 平成29年5月13日(土)
PTA総会 教育講演会

演題 「夢」を切り拓く ～change～

谷尻 誠

平成4年卒業 広島市在住
建築家

SUPPOSE DESIGN OFFICE Co.,Ltd. 代表取締役



母 校 だ よ り

新たなステージへの挑戦（近況報告）

平成29年4月吉日

創立120周年を機にスタートした、カリキュラム構想「グローバル人材育成プログラム120」の取組も定着しつつあり、その成果を踏まえて新たなステージへ挑戦する時期を迎えていると考えています。昨年度から、広島県の教育重点施策「広島版『学びの変革』アクション・プラン」を推進するパイロットスクールの指定を受け、広島県教育をリードする教育研究を進めており、備北地区の伝統校としてのステータスをより確かなものにしていきたいと考えています。一層の御支援と御協力をお願いいたします。

1 「グローバル人材育成プログラム120」の推進

日彰館高校がめざす「グローバル人材」

●ローカルプログラム 後鳥羽伝説プロジェクト

後鳥羽伝説による吉舎PR活動
・研究発表・PR活動
・イベント運営・グッズ開発

郷土史研究
巡検（調査活動）

「ようこそ先輩」
小中高連携行事

吉舎良神社整備
～生徒会清掃ボランティア～

吉舎ふれあい巴祭運営・参画
～顔出しギネスに挑戦～

吉舎おもてなし会議

吉舎ふれあい祭運営・参画
～上皇御通過800年イベントに向けて～

●グローバルプログラム 吉舎おもてなしプラン

外務省「高校講座」
平和祈念講演

台湾研修旅行
～現地高校との交流～

県立広島大学
地域連携センターによる台湾講座
（異文化理解講座）

実用英語技能検定

吉舎おもてなしプラン
～広島大学留学生との交流～
協力：広島大学国際センター

「グローバルな視野を持って地域貢献できる生徒」の育成を目指し、この中山間部にいながらも、世界を感じ視野を広げるとともに、地域とのつながりを活かし、世の中に貢献する喜びを感じることでできる機会を設け、生徒の可能性を高めていきたいと考えています。

グローバルプログラムの柱となるのが、1年次の広島大学短期交換留学生との交流事業（吉舎おもてなしプラン）と2年次の台湾研修旅行です。この2つの行事と英語授業をいかに系統性をもったものにしていくかを課題として研究を進めています。今年度はローカルプログラムの開発を軸に地域とのつながりを一層強め、教育基盤を強化したいと考えています。さらに、広島大学及び県立広島大学との連携も推進し、教育活動の質を高めていきます。

〔概念図：進路情報誌「Joint-Success vol.39」（平成29年2月号掲載）より〕

（1）広島大学留学生との国際交流

同窓会を始め、PTA、地元中学校、地域団体等の協力をいただき、昨年度で3年目の実施となりました。11月12・13日の2日間、広島大学短期留学生（HUSA）30名（10カ国）を迎えて、「吉舎おもてなしプラン」を実施。国際交流会やホームステイ受け入れ等を行いました。

（2）台湾姉妹校との国際交流

10月24日（月）～11月27日（木）の3泊4日で、2年生が台湾研修旅行を実施しました。苗栗高級中学との交流会の後、本校同窓生で蓬莱米の研究で知られ「台湾農業の父」と評されている、台湾大学磯永吉先生の研究室の訪問をし、その功績の偉大さに感動しました。



(3)「ようこそ先輩」(OB講演会) ～後輩への熱いメッセージ～

平成26年度からスタートしたOB講演会は、同窓会の協力のもと、今年度で第4回となります。

- 第1回 独立行政法人宇宙航空開発機構(JAXA)衛星利用推進センター参与 有木節二氏(昭和50年卒)
演題 「夢」を切り拓く～『宇宙開発とビジネス「身近な衛星利用」』～
- 第2回 徳島大学病院・臨床教授・ビハーラ花の里理事長 和泉唯信氏(昭和58年卒)
演題 「夢」を切り拓く～思いはつながる～
- 第3回 社会福祉法人優輝福祉会理事長 熊原 保氏(昭和48年卒)
演題 「夢」を切り拓く～里山人間主義の出番です～
- 第4回 SUPPOSE DESIGN OFFICE 谷尻 誠氏(平成4年卒)
期日 平成29年5月13日(土)(PTA総会)13:45～15:15 本校体育館
演題 「夢」を切り拓く～change～

2 キラリと輝く生徒の活躍

○吹奏楽部「音楽で地域を元気に！」～地域貢献活動について教育長へ報告～

吹奏楽部は、この10年間、三次市内を中心とする中学校と連携を深めながら、地域でのサマーコンサートやクリスマスコンサート等合同演奏会を企画・開催するとともに、地域のにぎわいづくりや福祉活動等へ積極的に参加しています。こうした社会貢献活動に対して、6月15日に、青少年育成広島県民会議から「模範活動団体賞」の表彰を受けました。7月15日(金)、活躍を続ける吹奏楽部員が教育長を表敬訪問し、地域での活動等の報告と今後の抱負を述べました。

○剣道部「『守・破・離』の学びを目指して」～活動成績について教育長への報告～

剣道部は、11月12日に、庄原市で開催された広島県高等学校新人剣道大会剣道形試合において、男子が第1位と第2位、女子が5位に入賞しました。剣道形試合において、今回で男女共に5度の優勝となりました。12月20日(火)、「守破離」の基本精神を受け継ぎ、活躍を続ける剣道部員が教育長を表敬訪問し、受賞等の報告と今後の抱負を述べました。

○写真部(部長)が、7月に開催された第40回全国高等学校総合文化祭(広島大会)写真部門の生徒実行委員長を務めました。開会式での挨拶や秋篠宮殿下、眞子内親王殿下への会場での御説明等を行い、その職責を見事に果たしました。

〈平成28年度 部活動の主な成績〉

運動部、文化部ともに活躍がめざましく、中国大会、全国大会出場を果たしました。早くも、本年度の全国大会出場を手にいれた部もあります。

- 剣道部 第69回広島県総合体育大会剣道競技男子団体試合 第5位
広島県高等学校新人剣道大会剣道形試合 男子 第1位、第2位 女子 第5位
- 吹奏楽部 第57回広島県吹奏楽コンクール 金賞・広島県代表に選出(コニカミノルタ賞)
第57回全日本吹奏楽コンクール中国大会 銀賞(中国地方で5位)
- 書道部 広島県高等学校書道連盟席書大会 優秀賞1名、奨励賞1名、秀作5名、入選5名
全国高校生〈書道〉S-1グランプリ
グランプリ1名、準グランプリ3名、まほろば賞2名
地域イベントへの参加要請も年々増え、存在感もますます高まっています。
- 美術部 第40回全国高等学校総合文化祭(広島大会) 写真部門
広島県代表として3名推薦(8名枠)、1名が奨励賞受賞
第20回広島県高等学校写真技術大会 1席(最優秀賞)、5席〔2名入選〕
第48回広島県高等学校写真展
1席(県知事賞)、3席、4席〔3名入選〕(うち2名の作品が次年度の全国総文(宮城大会)に推薦され、4年連続全国大会参加を勝ち取りました。)

3 進路実現のために

グローバル人材育成プログラムのグローバルプログラム、ローカルプログラム、コアスクールにおける授業改善、部活動での生徒の活躍が有機的に結びつき、学力の向上、希望進路の実現に結びついていかなければなりません。平成29年度は、これまでの取組の「成果が求められる年」であると位置づけ、様々な取組が生徒の進路実現に集約されるよう頑張りたいと思います。引き続き御理解、御支援をいただきたいと思います。

平成28年度進路実績(人数)

| 大 学 | | | | 短 大 | | | | 専 門 | | | | 就 職 | | | |
|-------|---|----|----|------|---|----|---|-------|---|----|----|-------|---|------|---|
| 国公立 | | 私立 | | 公立 | | 私立 | | 県立 | | 私立 | | 民間 | | 公務員 | |
| 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 0 | 1 | 23 | 11 | 0 | 1 | 1 | 4 | 1 | 2 | 7 | 16 | 7 | 2 | 1 | 0 |
| 35 | | | | 6 | | | | 26 | | | | 9 | | 1 | |
| 45.5% | | | | 7.8% | | | | 33.8% | | | | 11.7% | | 1.3% | |



平成28年度 広島県日彰館同窓会 本部総会記念写真

編集後記

今年の夏も各地で猛暑のようでした。また、集中豪雨などの災害も起こっています。皆様方の安全に十分留意してください。

今年度の同窓会報をお届けいたします。例年よりもクラス会や同期会、有志会など多くの記事の提供がありました。それぞれに日彰館卒業のつながりを継続していただいている様子があります。こうした記事をどしどし紹介していきたいと思いますので、本部事務局まで投稿してください。そして、これによって、各地の支部での親睦交流につなげていきたいと思っています。

同窓会本部からのお願い

1. 会費（1口 5,000 円）を納入してください。
2. 会費（従来の終身会費）を既に納入されている方は、できるだけ増口をお願いします。
3. 本部運営協力金 500 円以上の協力をお願いします。
4. 同封の払込取扱票をご利用ください。

※ 同窓会本部の運営活動は、皆様からの会費や協力金で支えられています。

同窓会報掲載の原稿を募集しています。

1. 各支部やクラス会等の様子
 2. 俳句や短歌など
 3. 在学時代の思い出写真やエピソードなど
- ※ 毎年6月末まで切ります。

事務局

〒729-4211 広島県三次市吉舎町吉舎 293-2 広島県日彰館同窓会事務局 TEL (0824) 43-2664

事務局長 雲井 一浩 (昭和 54 年 3 月卒業) 携帯電話 090-9065-6742

(事務局は留守が多いので、携帯へご連絡くださいますようお願いいたします。)

● PC 用 <http://nitsushoukan.com/> ● スマートフォン用 <http://nitsushoukan.com/sp/index.html>

● メールアドレス nikko-ds@p1.pionet.ne.jp